

注意事項

- 運転者の身を守るヘルメットを必ず着用しましょう。手袋・眼鏡などを着用するよう心がけてください。
- ブレーキレバーやクラッチレバーなどの操作部分に引掛かったり、ドライブチェンなどの回転部分に巻き込まれたりして、運転を阻害するような服装は避けてください。
- ブレーキ操作やチェンジ操作に支障をきたすようなものは避けてください。
- 急激なハンドル操作や、片手運転は避けてください。
これは、すべての二輪車の安全運転の原則です。

- エンジン回転中や停止直後は、エンジン本体やマフラーの一部が熱くなっています。直接触れないでください。
- 車は常に清潔に手入れをし、定められた点検整備を必ず行なしましょう。
たとえば、フロントクッションに泥やほこりが見ついたらそのまま走行すると、オイルシールやパイプを傷つけてオイル洩れの原因になることがあるからです。
- 洗車時、マフラーに水を入れないうでください。マフラー内部に水がたまると始動不良などの原因になることがあります。